

くにたち市民オーケストラ

第44回 定期演奏会

ヴェルディ
歌劇「ナブッコ」序曲

指揮 和田 一樹

グリーグ
ピアノ協奏曲 イ短調 作品16

ピアノ 冨永 愛子

ブルックナー
交響曲第4番 変ホ長調
「ロマンティック」(ノヴァーク版第2稿)

2022
10/2
(日)

開場 13:00
開演 14:00

府中の森芸術劇場
どりーむホール

(京王線 東府中駅から徒歩7分)

入場料 1000 円

(当日券あり)

全席自由

※高校生以下入場無料。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

【チケット取り扱い】

府中の森芸術劇場チケットセンター窓口

(受付時間: 10時~18時)

TEL: 042-360-4044

(窓口販売のみ、予約不可)

主催: くにたち市民オーケストラ くにたち市民オーケストラ事務局 Tel: 080-5445-9292

後援: 府中市 / 府中市教育委員会 / 国立市 / 国立市教育委員会

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催内容に変更が生じる可能性があります。最新の情報は、ホームページ、facebook、Twitterでご確認ください。

指揮 和田一樹

Kazuki WADA, Conductor



東京都中野区出身。

2011年、ブラジルロンドリーナ音楽祭にて優秀賞受賞。2015年ルーマニアで開催された第6回ブカレスト国際指揮者コンクールにて準優勝、2017年にはヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団を指揮しヨーロッパデビューを果たす。オーケストラと聴衆から熱狂的に支持され、楽団の総監督より「最年少最優秀客演指揮者」の称号を受ける。以後、毎シーズンの客演を続けている。

ドラマ「のだめカンタービレ」、映画「マエストロ!」「くちびるに歌を」等において、玉木宏、竹中直人、西田敏行、木下半太、葵わかな、柄本明の指揮指導を担当。また、自身の作曲作品においては、京王電鉄・京王ライナーオリジナル BGM を作曲し、京王音楽祭にて、東京フィルハーモニー交響楽団の演奏で初演された。

これまでに、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、富士山静岡交響楽団、ジョルジュ・エネスク・フィルハーモニー管弦楽団、ヤシ・モルドヴァ・フィルハーモニー管弦楽団など国内外で指揮活動を展開している。

ピアノ 富永愛子

Aiko TOMINAGA, Piano

神奈川県出身。3歳より長沢あけみ氏指導のもと木下音感教育・ピアノを始める。幼少より、かながわ音楽コンクール最優秀賞、やまなし県民文化祭賞、ピティナ・ピアノコンペティションG級銀賞(J.ルヴィエ特別賞)等多数受賞。東京音楽大学付属高校・大学(ピアノ演奏家コース特待奨学生)を卒業後、ドイツ国立エッセン・フォルクヴァンク芸術大学修士課程を首席で修了。菊地麗子、東誠三、ヘンリ・シーグフリードソン各氏に師事。大学在学中の2008年第6回東京音楽コンクールで優勝。ソリストとして神奈川フィル、日本フィル、都響、東響、東京シティフィル等と共演を重ねたほか、海外の音楽祭にも招かれる。2018年デビュー10周年、初のソロ・アルバム「リラの花」をリリース(レコード芸術準特選盤)。2020年にはルーマニアのブラショフ市にて、曾我大介氏指揮・ルーマニア国立ブラショフ・フィルハーモニー交響楽団と、2021年には三ツ橋敬子氏指揮・東京文化会館チェンバーオーケストラとR.シューマンのピアノ協奏曲 Op.54 を共演し、成功をおさめた。

< 富永愛子・公式HP > <https://www.aikotominaga.com>



くにたち市民オーケストラ (通称：くにオケ)

1978年(昭和53年)、国立市在住者の有志が中心となって創立され、今日に至るまで国立市を本拠地として活動しています。くにオケは特定の組織や企業を母体とせず、運営は全て団員によって行われています。

創立時から緻密なアンサンブルを重視した演奏を目指しており、当初はモーツァルトやハイドンなどの小編成の曲を中心にとりあげていましたが、近年ではマーラー、ブルックナー、ベルリオーズの交響曲といった大曲にも挑戦しています。

演奏会は年3回、春にはファミリーコンサートを、秋には定期演奏会、そして新春にはニューイヤーコンサートを開催しています。

* 団員募集中 *

私たちと一緒に音楽づくりを楽しみませんか。詳しくはホームページをご覧ください。

募集パート／ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ファゴット

